

ゼウスの覇権

初期ギリシア文学における神々の相克

安村典子 著

A5判上製 370頁 予価：本体5800円+税
ISBN978-4-8140-0306-8 C1098

刊行予定：2020年12月中旬 条件：新刊委託
読者対象：教養
おすすめの棚：西洋古典学、神話
おすすめ度：★★★★☆

◎ゼウスが覇権を獲得し、
最高神となるまでの謎を解く

ギリシア神話の神ゼウスは、最古の文学ホメロスの叙事詩においてすでにオリンポスの神々の頂点に立っているが、紀元前12世紀頃に書かれたミュケナイ時代の粘土板、線文字 B 文書では最上位にあったという証拠はない。初期の古典文献からゼウスがいかにして覇権を獲得するに至ったかをたどる。

◆安村典子：元・金沢大学教授

梅原猛日本学

小川 侃 編

A5判上製 270頁 予価：本体3600円+税
ISBN978-4-8140-0313-6 C3010

刊行予定：2020年12月中旬 条件：新刊委託
読者対象：専門
おすすめの棚：日本思想
おすすめ度：★★★★☆

◎梅原日本学のもつ世界的意義を多面的に分析

梅原猛(1925-2019)の日本文学、宗教思想に向けた独自の視線は、「梅原日本学」と呼ばれる。文献的知識の皮相に流されず、その内部にひそむ日本独特の悲哀の感情を読み取り、その意味では、実証主義や文献主義に屈服することない世界解釈、人間解釈を基点とする哲学でもある。梅原に縁故をもつ著者達が、師を回顧しつつその思想の意義を説く。

◆小川 侃：京都大学名誉教授

注文書 10月号② お申込みは→ 京都大学学術出版会 FAX：075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		ゼウスの覇権 【11/20 締切】 ISBN 978-4-8140-0306-8 C1098 予価：本体 5800 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当様		梅原猛日本学 【11/20 締切】 ISBN 978-4-8140-0313-6 C3010 予価：本体 3600 円+税